



## 予防線

---

周りに張ってある予防線、見えないの？

危険地帯って読めないの？

そこにあたしの心のが埋めてあるのに。

どうして土足で踏み込んで来て

何もなかったように出て行くの？

誰だって立ち入り禁止の予防線、張っているでしょ？

あなただって。

なんでもかんでも言うこと聞くわけないじゃん。

人形だと思ってる？

心が無いと思ってる？

非常識なあなたの方が心無い人形に見えるけど。

胸くそ悪い

綺麗になったら

---

あたしが今以上に綺麗になったら

あなた、どうするの？

不安になっちゃう？

嬉しくなっちゃう？

ドキドキしてくれる？

あたしが今以上に綺麗になるよう

祈ってくれる？

協力してくれる？

あなたの横で堂々と胸を張れるように

頑張るから。

## 相性

---

たまご と ベーコン

シャンプー と コンディショナー

おや と こ

あなた と あたし

お互いが引き立てて

無いところを補って

教え合って

素敵だね

はりがね

---

一本芯の通ってる人

針金のような人

そんな言葉が似合う人って

誰にでも合わせれる人

だと

私は思ってる

とてもデリケートな人

だと

私は思ってる

だってそうでしょ？

針金は

どんなカタチにも曲ることができる

あまり曲げすぎたら

ぼき

折れちゃうことだってある

守っていきたい

大事な人

## 魔法使い

---

「いたいのいたいの、とんでけ～」

「ちちんぷいぷいのぷい」

もう大丈夫でしょ？

子供達の笑顔が戻る不思議な魔法。

パパの機嫌が直る不思議な魔法。

私の笑顔。

## 金曜の夜

---

ずっと一緒にいたいけど、ずっとべったりしたいけど

時間がそれを許してくれない。

週末お待ちかねの時間

決して長くはないけれど、決してスカスカでもない時間

今は

あなたを待ちわびる金曜の夜がもどかしいんだ

眠たいのに、眠りににつけない

遠足の前日の子供の頃に戻った気持ち。

日曜の夜はちょっとだけ淋しいけど、金曜の夜は最高にウキウキするんだ。

離れてみると感じる大きさ、温もり、安心感

どうして一緒にいるのは幸せなのに忘れちゃったりするんだろうね。

なんだかもったいないよね

でも、あたしは早く喧嘩出来るほどべったりしたいんだよ。

おっきな洗濯物

---

えへへ

お日様はちょっとしか顔をみせてくれません

うふふ

外に干した洗濯物

子供の体操服、小さなズボン

あたしの色あせたTシャツ

いつもはこれだけ。楽ちんだけどね、

今日は大きなシャツ、大きなズボン

あなたの洋服がユラユラ揺れてるよ

こんなに嬉しいと思わなかったよ

こんな日も人生

---

こんな日もあるよ。

こんな日もあるさ。

って言われても、言い聞かせても、

感情がついてかない。

めんどくさいよ。うざいよ。もう嫌だよ。

そんなことで一日費やした

なんてもったいないだろう。

逃げるわけにはいかない。

正面から受け止めて、

引きずるのは今日だけで

だってもったいないんだもん。

だけど、そんな一日もあたしの人生の一日なんだなあ。

そんな一日にも感謝

大切な人へ

---

どうしてなのかな

なんでなのかな

何を言われても

何があっても

たとえ

あなたがあたしを嫌いになっても

でもそれでも

何かワケがあるはず。

と、信じて疑っていません

あなただから

あなただから

あたしの大切なあなただから。

それでわかってくれますか？

いつまでもどこまでもあなたと二人で

それでわかってもらえましたか？

## 生活の色

---

好き

黒をバックにしたショッキングピンク

嫌い

黒の中にある深緑色

コロコロコロコロ

ボールハウスのボールが

廊下の茶色やエレクトーンの黒に

あたしの感情を波打たせる

洗濯物は白いけど

カラフルなボール達にも生活がある。

一つ

また一つ

拾ってはハウスの中へ放り投げる

綺麗な放物線はあたしの生活の中に隠れている

たくさんの感情

## 友達以上 ～恋人未満

---

あいつのことは何でも知ってる

あたしのこともだいたい知ってるんじゃない？

そんな二人の関係は

友達以上

でも、そこに恋はあるのかな。

愛はあるのかな。

別に焦ってないけど、好きじゃないけど、あいつに彼女が出来たら

あたしはきっとイライラするだろうな。

あたしに彼氏が出来たら

あいつはイライラしてくれるかな。

そんなあたしたち

ビミョーな関係、ややこしい。

友達なのか恋人なのか、

男だったらはっきりしてよね！

ぎゅんぎゅん

---

まいにちまいにち

ぎゅんぎゅんぎゅんぎゅん

ねるまえ、かならず

ぎゅんぎゅん

ときにはちゅーもしてました

そんなあのこ、おててがおおきくなりました

あんよもおおきくなりました

いつまでぎゅんぎゅん？

もうすぐ1ねんせいだよ

ずっとぎゅんぎゅんできたら

ママ、しあわせ

息子っていつまでママって言うてくれるのかな？

ぎゅんぎゅん=HUGの事。

生まれて今までぎゅんぎゅんのない日は何日あったかな？

## お洒落な彼女

---

追い越されそうなほど

追いつけなくなるほど

自分をお洒落に飾ります。

フリフリキラキラヒラヒラも

彼女の綺麗な引き立て役

そんなに急いで大人にならないで

まだママの可愛い宝物で。

そう願うのは

お腹を出して寝ている4歳のあどけない寝顔

キラキラおめめ

---

キラキラ

キラキラキラ

その視線の先には何が見えるの？

楽しそうに、嬉しそうに、泣きながら、時には怒って

でも

いつも真剣な瞳。

澄んだ瞳の先に最後に必ずママがいるのね

いつも最後にはママだね

触れたいのは . . .

---

触れたいって思う

日に透ける少し茶色の髪の毛

触れたいって思う

掃除の時間、机に脱ぎ捨てた学生服

触れたいって思う

何気なくチェックしている携帯

触れたいって思う

その机と椅子

触れたいって思う

その手

その顔

その声

その唇

優しいその空気

触れたいと思うのはあたしだけなのかな

ちょっとも気づいてないのかな

肩をバシバシ叩いて笑ってるあたし

これが精一杯

## お役御免

---

てるてる坊主が笑ってる

明日天気になりますように

祈りながら笑ってる

残念ながら今日は雨

軒下でぶら下がってる、てるてる坊主は雨を背にニッコりにここにこ

今日は雨だけど空気が澄んで気持ちいい

そんな台詞が聞こえてきそうな

役目を果たせなかった笑顔が揺れている。

いいな。

---

いいな。

ハンバーガー、

とっても羨ましい。

優しく握りしめてるその手、ホントはあたしのなのよ。

今だけ、ハンバーガーに譲ってあげようかな。

いつもはあたしの手を握ってくれてるから。

だけど、やっぱり羨ましい。

今だけハンバーガーになりたいなあ。

## 口内炎と私の人生

---

今、大好きな餃子が食べられない

とてつもなく痛みを伴うから

どうやっても痛みが治まる気配はない

大好きな餃子を食べるには

ただひたすら待つしかないんだ

この苦しみを乗り越えられた時

私は真の喜びを知るだろう。

## 和菓子とあたしと夕暮れと

---

あたしは和菓子が好き。甘くてほわっとして、口の中でとろけちゃう。

でも、あんこは黒の粒あんでしょ。緑の抹茶あん、黄色の栗あん、白の白あん。

そんなのナンセンスだね。

あたしは夕暮れが別に特別好きじゃないけど、夕暮れが緑だったらちょっと白けるでしょ？

もっと赤く染まれって思っちゃったり、しない？

赤い夕暮れ、黒の粒あん、そしてあたし。

今日のあたしは白あんの和菓子をモサモサ頬張りながら、赤くもなっていない空を見上げて、そして

ブルーな気分でパソコンに向かっている。

ナンセンスこの上ないね。

明日は真っ青なお日様の下でチョコレートでも口にしながら鼻歌を歌ってみようかな。

もちろんチョコはホワイトじゃないよ。

おかえり

---

今から帰るね

の電話。

毎日欠かさずしてくれる帰るコール。

それから家路に着くまでの1時間半は二人の時間だね。

あのね。

あのね。

内緒なんだけど、

おかえりなさいの代わりに

携帯電話、充電して待ってるよ。

途中で時間が止まらないように。

あなたが無事に帰ってきますように。